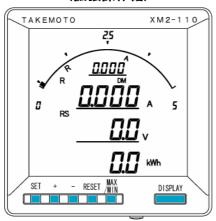
電子式マルチメータ
ＸＭ２－１１０シリーズ
（絶縁監視機能付）
（ＣＣ－Ｌｉｎｋ通信機能付）
取扱説明書
（拡張操作編）

⚠ご注意

◇本体は精密機器ですので、落とさないようにして下さい。
◇本体を分解､改造しないで下さい。
◇本体に雨水等が直接かからないようにして下さい。
◇本体の汚れ・ホコリ等を拭きとる場合は、乾いた布で拭きとって下さい。
◇汚れがひどい場合は、固く絞った濡れ雑巾で拭きとって下さい。
◇ベンジン・アルコール・シンナーは絶対に使用しないで下さい。
◇本体内にごみ等が入る恐れがある作業を行なう場合は､本体にカバーをして異物が入らないようにして下さい。
◇本体を直射日光が当たる場所、温度の異常に高い場所・異常に低い場所、湿気や塵挨の多い場所へ設置しないで下さい。
◇端子台への配線は圧着端子を使用して確実に締めて下さい。
◇最大入力電圧値・電流値以上の入力を加えないで下さい。
◇補助電源が停電時は表示が消え、出力が０になります。
◇活線状態では端子部に手を触れないで下さい。感電の危険が有ります。
◇活線状態ではＶＴ２次側からの入力線は決してショート(短絡)しないで下さい。
◇通信線，アナログ出力は動力ケーブル，高圧ケーブルと平行して設置せず、交差する場合も間隔を取って設置して下さい。
◇電圧入力端子のいずれかの端子はアースに接地するようにして下さい。
◇本説明書には、オプション機能（御発注時の選択機能）もあわせて説明しています。搭載していない機能は設定無効または、設定できませんので、御考慮いただきお読みいただきますようお願いします。
◇製品、及び、説明書は、改善・改良のために予告なく変更する場合があります。御了承ください。

目　次

【1】設定項目一覧

[SET]＋[－]キー長押しで設定モードに切り替わります。
設定モードに切り替わりますとＬＣＤ表示の上に番号を表示しています。(設定モード最初はＳ１１（表示S11))
[＋]、[－]キーを押すとＳ１２、Ｓ１３、・・・、Ｓ１６に変更できます。
次に[SET]キーを押すことにより、設定項目の表示に切り替わります。(例、Ｓ１１－０１（表示S11 -01))
ここで、[＋]、[－]キーを押しますとＳ１１－０１、・・・、Ｓ１１－２７に変更できます。

設定番号	設定項目	初期値	記載頁
S11-01	電流表示点滅Ｈ（予定指針付）	0(機能除外)	4P
S11-02	電流表示点滅Ｌ（予定指針付）	0(機能除外)	4P
S11-03	電圧表示点滅Ｈ（予定指針付）	0(機能除外)	4P
S11-04	電圧表示点滅Ｌ（予定指針付）	0(機能除外)	4P
S11-05	電力表示点滅Ｈ（予定指針付）	0(機能除外)	6P
S11-06	電力表示点滅Ｌ（予定指針付）	0(機能除外)	6P
S11-13	デマンド電流表示点滅Ｈ（予定指針付）	0(機能除外)	6P
S11-14	デマンド電流表示点滅Ｌ（予定指針付）	0(機能除外)	6P
S11-30	Ｉｏ表示点滅Ｈ	0(機能除外)	8P
S11-31	Ｉｏ表示点滅Ｌ	0(機能除外)	8P
S11-32	Ｉｏｒ表示点滅Ｈ	0(機能除外)	8P
S11-33	Ｉｏｒ表示点滅Ｌ	0(機能除外)	8P
S11-27	表示更新周期	0.5秒	10P
S12-01	バーグラフ表示　電力目盛設定	SIN(片振)	12P
S12-06	Ｉｏｒ　平均回数	5回	12P
S13-03	ＣＣ－Ｌｉｎｋ通信　積算乗率設定	0(機能除外)	14P
S14-01	警報出力　チャンネル１　上下限	HI(上限警報)	16P
S14-02	警報出力　チャンネル１　ディレイ	0	16P
S14-03	警報出力　チャンネル１　復帰方法	AUTO(自動)	16P
S14-04	警報出力　チャンネル２　上下限	HI(上限警報)	16P
S14-05	警報出力　チャンネル２　ディレイ	0	16P
S14-06	警報出力　チャンネル２　復帰方法	AUTO(自動)	16P
S15-01	外部操作入力１　機能	表示切替	18P
S15-02	外部操作入力２　機能	最大・最小リセット	18P
S16-01	バーグラフ　電流　　　最大目盛	0(機能除外)	18P
S16-02	バーグラフ　線間電圧　最大目盛	0(機能除外)	18P
S16-04	バーグラフ　電力　　　最大目盛	0(機能除外)	18P

【2】表示関係の設定方法

計測画面を表示している状態で、[SET]と[-]を同時に押し続けると、
設定画面に切り替わります。
[DISPLAY]
A
[SET]+[-]長押
[+]
[−]
S11−01：電流表示点滅H設定（予定指針付）
[DISPLAY]
[SET]
表示内容
バーグラフ：設定番号(S11-01)を表示。
上　段　：設定タイトル(Ampere-High の略)を表示。
中　段　：
下　段　：設定値を表示。
設定方法
①[SET]を押します。（下段の設定値の１桁目が点滅します）
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。（下段の設定値の２桁目が点滅します）
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。（下段の設定値の３桁目が点滅します）
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。（下段の設定値の４桁目が点滅します）
⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑨[SET]を押します。（下段の設定値が点灯します）
S11−02：電流表示点滅L設定（予定指針付）
表示内容
バーグラフ：設定番号(S11-02)を表示。
上　段　：設定タイトル(Ampere-Low の略)を表示。
中　段　：
下　段　：設定値を表示。
設定方法
①[SET]を押します。（下段の設定値の１桁目が点滅します）
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。（下段の設定値の２桁目が点滅します）
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。（下段の設定値の３桁目が点滅します）
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。（下段の設定値の４桁目が点滅します）
⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑨[SET]を押します。（下段の設定値が点灯します）
S11−03：電圧表示点滅H設定（予定指針付）
表示内容
バーグラフ：設定番号(S11-03)を表示。
上　段　：設定タイトル(Volt-High の略)を表示。
中　段　：
下　段　：設定値を表示。
設定方法
①[SET]を押します。（下段の設定値の１桁目が点滅します）
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。（下段の設定値の２桁目が点滅します）
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。（下段の設定値の３桁目が点滅します）
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。（下段の設定値の４桁目が点滅します）
⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑨[SET]を押します。（下段の設定値が点灯します）
S11−04：電圧表示点滅L設定（予定指針付）
表示内容
バーグラフ：設定番号(S11-04)を表示。
上　段　：設定タイトル(Volt-Low の略)を表示。
中　段　：
下　段　：設定値を表示。
設定方法
①[SET]を押します。（下段の設定値の１桁目が点滅します）
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。（下段の設定値の２桁目が点滅します）
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。（下段の設定値の３桁目が点滅します）
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。（下段の設定値の４桁目が点滅します）
⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑨[SET]を押します。（下段の設定値が点灯します）

Ｓ１１－０１．電流表示点滅（予定指針付）Ｈ設定について

・電流の計測値がこの設定値以上になると、電流のバーグラフ・ディジタル表示が点滅します。
・設定は一次側で設定します。また、０Ａに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
・電流をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。
　（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
・ＣＴ一次側定格値を変更すると、この設定は0にリセットされます。

Ｓ１１－０２．電流表示点滅（予定指針付）Ｌ設定について

・電流の計測値がこの設定値以下になると、電流のバーグラフ・ディジタル表示が点滅します。
・設定は一次側で設定します。また、０Ａに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
・電流をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。
　（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
・ＣＴ一次側定格値を変更すると、この設定は0にリセットされます。

Ｓ１１－０３．電圧表示点滅（予定指針付）Ｈ設定について

・電圧の計測値がこの設定値以上になると、電圧のバーグラフ・ディジタル表示が点滅します。
・設定は一次側で設定します。また、０Ｖに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
・電圧をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。
　（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
・ＶＴ一次側定格値を変更すると、この設定は0にリセットされます。

Ｓ１１－０４．電圧表示点滅（予定指針付）Ｌ設定について

・電圧の計測値がこの設定値以下になると、電圧のバーグラフ・ディジタル表示が点滅します。
・設定は一次側で設定します。また、０Ｖに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
・電圧をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。
　（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
・ＶＴ一次側定格値を変更すると、この設定は0にリセットされます。

Ｓ１１－０５：電力表示点滅Ｈ設定（予定指針付）

A ← [DISPLAY] －

表示内容
バーグラフ：設定番号(S11-05)を表示。
上　段　：設定タイトル(Watt-High の略)を表示。
中　段　：
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値の１桁目が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値の２桁目が点滅します)
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。(下段の設定値の３桁目が点滅します)
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。(下段の設定値の４桁目が点滅します)
⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

[+] ↓ ↑ [－]

Ｓ１１－０６：電力表示点滅Ｌ設定（予定指針付）

A ← [DISPLAY] －

表示内容
バーグラフ：設定番号(S11-06)を表示。
上　段　：設定タイトル(Watt-Low の略)を表示。
中　段　：
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値の１桁目が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値の２桁目が点滅します)
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。(下段の設定値の３桁目が点滅します)
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。(下段の設定値の４桁目が点滅します)
⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

[+] ↓ ↑ [－]

Ｓ１１－１３：デマンド電流表示点滅Ｈ設定（予定指針付）

A ← [DISPLAY] －

表示内容
バーグラフ：設定番号(S11-13)を表示。
上　段　：設定タイトル(DA-High の略)を表示。
中　段　：
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値の１桁目が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値の２桁目が点滅します)
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。(下段の設定値の３桁目が点滅します)
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。(下段の設定値の４桁目が点滅します)
⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

[+] ↓ ↑ [－]

Ｓ１１－１４：デマンド電流表示点滅Ｌ設定（予定指針付）

A ← [DISPLAY] －

表示内容
バーグラフ：設定番号(S11-14)を表示。
上　段　：設定タイトル(DA-Low の略)を表示。
中　段　：
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値の１桁目が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値の２桁目が点滅します)
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。(下段の設定値の３桁目が点滅します)
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。(下段の設定値の４桁目が点滅します)
⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

[+] ↓ ↑ [－]

Ｓ１１－０５．電力表示点滅（予定指針付）Ｈ設定について

・電力の計測値がこの設定値以上になると、電力のバーグラフ・ディジタル表示が点滅します。
・設定は一次側で設定します。また、０Wに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
・電力をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
・ＶＴ又はＣＴ一次側定格値を変更すると、この設定は0にリセットされます。

Ｓ１１－０６．電力表示点滅（予定指針付）Ｌ設定について

・電力の計測値がこの設定値以下になると、電力のバーグラフ・ディジタル表示が点滅します。
・設定は一次側で設定します。また、０Wに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
・電力をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
・ＶＴ又はＣＴ一次側定格値を変更すると、この設定は0にリセットされます。

Ｓ１１－１３．デマンド電流表示点滅（予定指針付）Ｈ設定について

・電流の計測値がこの設定値以上になると、電流のバーグラフ・ディジタル表示が点滅します。
・設定は一次側で設定します。また、０Ａに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
・デマンド電流をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
・ＣＴ一次側定格値を変更すると、この設定は0にリセットされます。

Ｓ１１－１４．デマンド電流表示点滅（予定指針付）Ｌ設定について

・電流の計測値がこの設定値以下になると、電流のバーグラフ・ディジタル表示が点滅します。
・設定は一次側で設定します。また、０Ａに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
・デマンド電流をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
・ＣＴ一次側定格値を変更すると、この設定は0にリセットされます。

Ｓ１１－３０：Ｉｏ表示点滅Ｈ設定

A ← [DISPLAY] －

表示内容
バーグラフ：設定番号(S11-30)を表示。
上　段　：設定タイトル(Io-Highの略)を表示。
中　段　：
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値の１桁目が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値の２桁目が点滅します)
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。(下段の設定値の３桁目が点滅します)
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。(下段の設定値の４桁目が点滅します)
⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

[+] ↓ ↑ [－]

Ｓ１１－３１：Ｉｏ表示点滅Ｌ設定

A ← [DISPLAY] －

表示内容
バーグラフ：設定番号(S11-31)を表示。
上　段　：設定タイトル(Io-Lowの略)を表示。
中　段　：
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値の１桁目が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値の２桁目が点滅します)
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。(下段の設定値の３桁目が点滅します)
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。(下段の設定値の４桁目が点滅します)
⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

[+] ↓ ↑ [－]

Ｓ１１－３２：Ｉｏｒ表示点滅Ｈ設定

A ← [DISPLAY] －

表示内容
バーグラフ：設定番号(S11-32)を表示。
上　段　：設定タイトル(Ｉｏｒ-Highの略)を表示。
中　段　：
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値の１桁目が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値の２桁目が点滅します)
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。(下段の設定値の３桁目が点滅します)
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。(下段の設定値の４桁目が点滅します)
⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

[+] ↓ ↑ [－]

Ｓ１１－３３：Ｉｏｒ表示点滅Ｌ設定

A ← [DISPLAY] －

表示内容
バーグラフ：設定番号(S11-33)を表示。
上　段　：設定タイトル(Ｉｏｒ-Lowの略)を表示。
中　段　：
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値の１桁目が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値の２桁目が点滅します)
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。(下段の設定値の３桁目が点滅します)
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。(下段の設定値の４桁目が点滅します)
⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

[+] ↓ ↑ [－]

Ｓ１１－３０．Ｉｏ表示点滅Ｈ設定について

・Ｉｏの計測値がこの設定値以上になると、Ｉｏのディジタル表示が点滅します。
・０Ａに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。

Ｓ１１－３１．Ｉｏ表示点滅Ｌ設定について

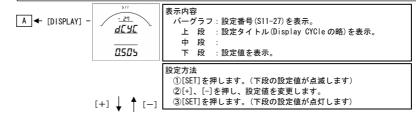
・Ｉｏの計測値がこの設定値以下になると、Ｉｏのディジタル表示が点滅します。
・０Ａに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。

Ｓ１１－３２．Ｉｏｒ表示点滅Ｈ設定について

・Ｉｏｒの計測値がこの設定値以上になると、Ｉｏｒのディジタル表示が点滅します。
・０Ａに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。

Ｓ１１－３３．Ｉｏｒ表示点滅Ｌ設定について

・Ｉｏｒの計測値がこの設定値以上になると、Ｉｏｒのディジタル表示が点滅します。
・０Ａに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。

Ｓ１１－２７：表示更新周期設定

Ｓ１１－２７．表示更新周期設定について

・表示更新周期を設定します。
・設定された周期で計測値が更新されます。

【3】計測関係の設定方法

計測画面を表示している状態で、[SET]と[-]を同時に押し続けると、
設定画面に切り替わります。
[SET]+[-]長押
[DISPLAY]
A
[+]
[−]
S１２－０１：バーグラフ表示　電力目盛設定
[SET]
表示内容
バーグラフ：設定番号(S12-01)を表示。
上　段　：設定タイトル(BARgraph の略)を表示。
中　段　：設定タイトル(Watt の略)を表示。
下　段　：設定値を表示。
設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)
設定値
表示　目盛
SIN　片振
BOTH　両振
S１２－０６：Ｉｏｒ平均回数
表示内容
バーグラフ：設定番号(S12-06)を表示。
上　段　：設定タイトル(Ｉｏｒ)を表示。
中　段　：設定タイトル(AVeraGe の略)を表示。
下　段　：設定値を表示。
設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

Ｓ１２－０１．バーグラフ表示　電力設定について

電力をバーグラフに表示する場合の振れ方向（片振れ・両振れ）を設定します。

表示例　　　　　　　片振れ　　　　　　　　　　　　　　　　両振れ

Ｓ１２－０６．Ｉｏｒ平均回数について

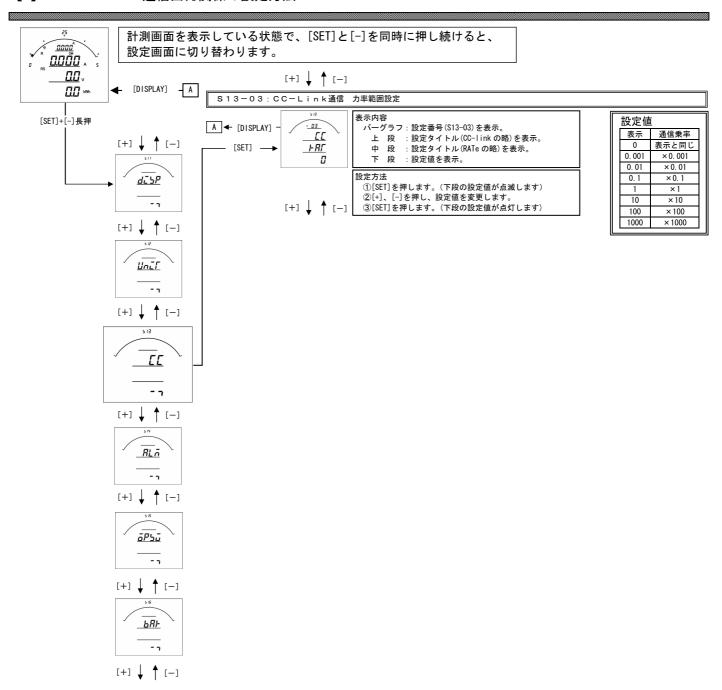
Ｉｏｒ計測の平均回数を設定します。

１～１０回の範囲で設定可能です。

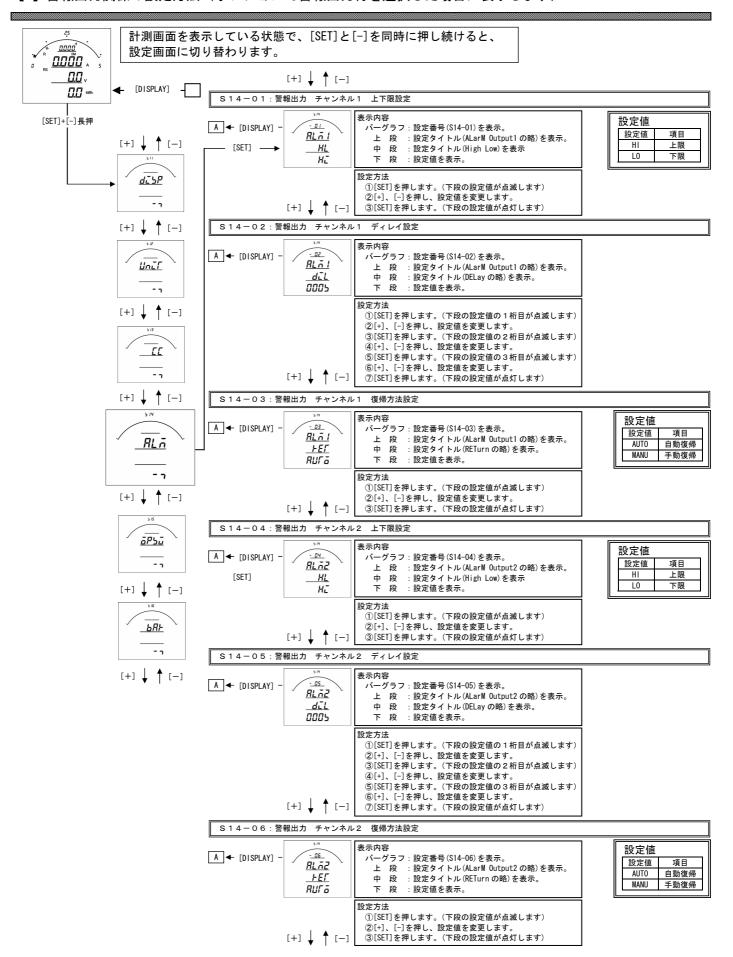
初期値は５回（１．２５秒の平均）になっています。

【4】ＣＣ－Ｌｉｎｋ通信出力関係の設定方法

設定値

表示	通信乗率
0	表示と同じ
0.001	×0.001
0.01	×0.01
0.1	×0.1
1	×1
10	×10
100	×100
1000	×1000

Ｓ１３－０３．積算乗率設定

・各積算値をＣＣ－Ｌｉｎｋ通信で送る場合の乗率を設定します。
0に設定すると表示と同じ乗率で伝送します。（設定が110V/5Aの場合、123456×0.1kWhと伝送します。）
0.001に設定すると、123456×0.001kWhと伝送します。
0.01に設定すると、123456×0.01kWhと伝送します。
0.1に設定すると、123456×0.1kWhと伝送します。
1に設定すると、123456×1kWhと伝送します。
10に設定すると、123456×10kWhと伝送します。
100に設定すると、123456×100kWhと伝送します。
1000に設定すると、123456×1000kWhと伝送します。
・出荷時は0（表示と同じ）に設定されています。
・この設定を変更しても、表示には影響しません。

【5】警報出力関係の設定方法（オプションで警報出力付を選択した場合に表示します）

Ｓ１４－０１・Ｓ１４－０４．上下限設定について

警報の動作を設定します。
設定を上限（HI）に設定すると、計測値が設定値以上になった場合警報出力します。
設定を下限（LO）に設定すると、計測値が設定値以下になった場合警報出力します。
出荷時は上限（HI）に設定されています。

Ｓ１４－０２・Ｓ１４－０５．ディレイ設定について

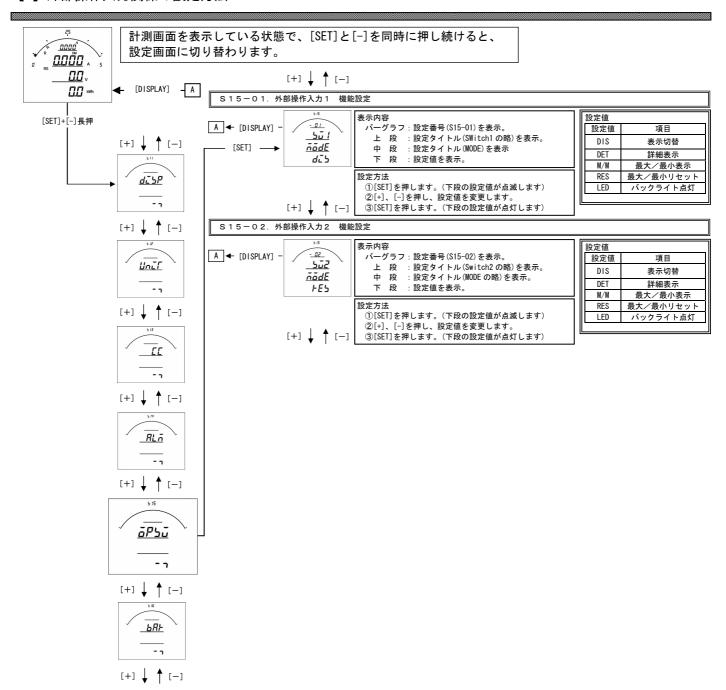
警報出力のディレイ（遅れ時間）を設定します。
計測値がディレイ設定時間以上連続して設定値以上（以下）になると警報出力します。
出荷時は０秒に設定されています。

Ｓ１４－０３・Ｓ１４－０６．復帰方法について

警報出力の復帰方法を設定します。
自動（AUTO）に設定すると計測値が設定値未満（超える）になると警報出力を OFF にします。
手動（MANU）に設定すると計測値が設定値未満（超える）になっても警報出力を OFF にしません。
警報出力を OFF にするには、「RESET」キーを約１秒間すと、OFF になります。
出荷時は自動に設定されています。

【6】外部操作入力関係の設定方法

設定値	項目
DIS	表示切替
DET	詳細表示
M/M	最大／最小表示
RES	最大／最小リセット
LED	バックライト点灯

設定値	項目
DIS	表示切替
DET	詳細表示
M/M	最大／最小表示
RES	最大／最小リセット
LED	バックライト点灯

Ｓ１５－０１・Ｓ１５－０２．外部操作入力　機能設定について

外部操作入力１、２の機能を設定します。

機能については下記５機能あります。

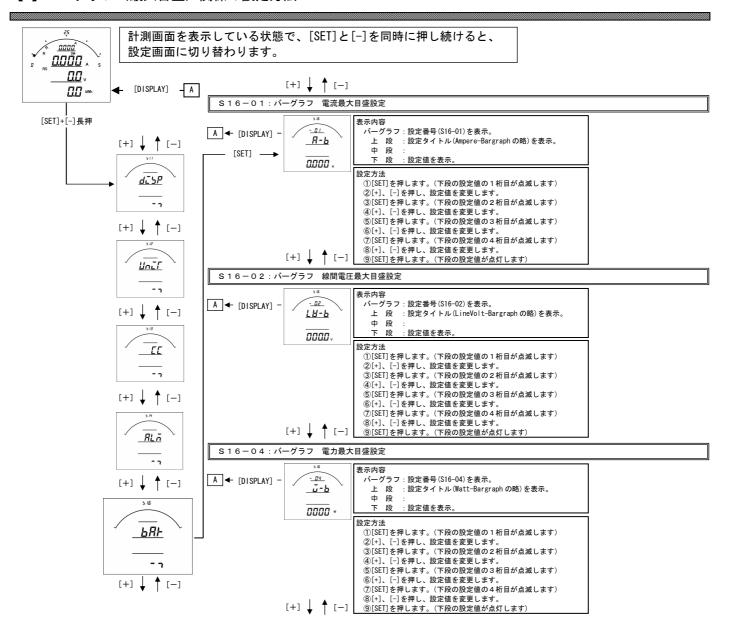
・機能１：表示切替（外部操作入力１出荷時設定）
計測表示中の［DISPLAY］キーと同等の動作をします。
計測表示中でない場合は動作しません。

・機能２：詳細表示
計測表示から詳細表示に切替、または、詳細表示の項目切替をします。
５分間操作なしで、通常表示に戻ります。

・機能３：最大・最小値表示
（計測表示中の［MAX/MIN］キーと同等の動作をします。）

・機能４：最大・最小値リセット（外部操作入力２出荷時設定）
各計測値の最大・最小値を一括リセットします。

・機能５：バックライト点灯
外部操作入力が ON 時、バックライトを点灯します(バックライト動作が自動消灯モードの場合)。

【7】バーグラフ（最大目盛）関係の設定方法

Ｓ１６－０１.バーグラフ　電流最大目盛設定

電流、デマンド電流のバーグラフ目盛の最大値を設定します。
定格の１２０％までで、一次側の値で設定します。
０設定の場合、設定したＣＴ比が最大目盛となります。（機能除外）
※設定の下限は設けていませんが、小さな数値を設定すると、正常に目盛が表示されない場合があります。
※設定出来る桁数は４桁までです。ＣＴ比によっては１２０％まで設定できない場合があります。

Ｓ１６－０２.バーグラフ　線間電圧最大目盛設定

線間電圧のバーグラフ目盛の最大値を設定します。
定格の１３６％までで、一次側の値で設定します。
０設定の場合、設定したＶＴ比が最大目盛となります。（機能除外）
※設定の下限は設けていませんが、小さな数値を設定すると、正常に目盛が表示されない場合があります。
※設定出来る桁数は４桁までです。ＶＴ比によっては１３６％まで設定できない場合があります。

Ｓ１６－０４.バーグラフ　電力最大目盛設定

電力、デマンド電力のバーグラフ目盛の最大値を設定します。
定格の１２０％までで、一次側の値で設定します。
０設定の場合、設定したＣＴ・ＶＴ比が最大目盛となります。（機能除外）
※設定の下限は設けていませんが、小さな数値を設定すると、正常に目盛が表示されない場合があります。
※設定出来る桁数は４桁までです。ＶＴ・ＣＴ比によっては１２０％まで設定できない場合があります。